首里高校
校長通信

Sui高通信

「海邦養秀」「震天動地」

沖縄県立首里高等学校
令和8年(2026年)3月9日(月)
発行者　校長 津野 良信
第 27 号

第81回卒業式挙行！

春風が心地よい3月1日(日)、沖縄県立首里高等学校第81回卒業式が挙行されました。養秀同窓会の與儀毅会長、PTAの大城盛浩会長をはじめとするご来賓、保護者の皆様の見守る中、卒業生385名に卒業証書が授与されました。

式では、染織デザイン科を代表して瑞慶覧奏さん（琉附中）による卒業壁画「勇往邁進（ゆうおうまいしん）」の披露に始まり、卒業認定および卒業証書授与が行われました。続いて、校長式辞、PTA会長祝辞があり、男子バレーボール部の崎山陽生さん（西原東中）には養秀同窓会会長表彰が贈られました。

その後、在校生代表の平田静香さん（石嶺中）から送辞が述べられ、卒業生代表として入里雅さん（松城中）、中村和夏さん（西原中）、吉嶺悠さん（首里中）、當眞世奈さん（首里中）、伊佐聡真さん（南風原中）、大城佳穂さん（浦添中）より答辞がありました。最後は卒業の歌「仰げば尊し」を斉唱し、式は厳かに幕を閉じました。

引き続き、在校生主催による思い出の動画上映や祝いのくす玉、卒業生の歌、そして首里高サンバによる卒業式第二部が行われました。その後、養秀同窓会入会式を経て、在校生・保護者・教職員による久しぶりのグラウンドでの花道の中、卒業生を送り出しました。

首里高校で過ごした3年間の貴重な経験が、卒業生の皆さんの人生を明るく照らし、これからの沖縄はもちろん、日本、さらには世界に貢献できる人材として活躍してくれることを確信しています。第81期生の皆さんの旅立ちを、心からお祝い申し上げます。

海ぶどう甲子園最優秀賞！

沖縄の特産品である「海ぶどう」を使った斬新なレシピを考案し、市場の拡大や若い世代の創造力を高めることを目的に第4回海ぶどう甲子園の表彰式が2月28日(土)に行われました。

今年は過去最多の15チームの応募がありましたが、首里高校クッキング部2年の佐久川留嘉さん（鏡原中）と親川柚夕さん（西原東中）の2種類のロール寿司「琉球パールフュージョン ～島風ロール・南国ロール～」が見事最優秀賞を受賞。1年の上原愛奈さん（小禄中）と照屋菜々美さん（石田中）ペアも優秀賞10チームの中に選ばれる快挙です。

受賞の中で、親川さんは将来は食品開発に携わりたいと語り、佐久川さんは食を通して地域の課題解決につながる企画を提案したいと抱負を述べたとのことです。顧問の川満先生ご指導ありがとうございます。

トイレ清掃in首里高校

外部の方を多く迎える卒業式や高校入試を目前にした2月21日(土)、「沖縄南部掃除に学ぶ会」代表世話人の佐和田健二さんらをお迎えし、野球部、女子バスケ部、ボランティア部、吹奏楽部の皆さんを中心とした生徒・職員有志ら約120名による「トイレ清掃in首里高校」が開催されました。

日頃から清掃を通して心を磨くという尊い活動を続けている「掃除に学ぶ会」の皆様のご指導・ご協力のもと一緒に、心を込めて丁寧に磨き上げながら自分の心と向き合う様子を伺うことができました。

便器や床をピカピカにする過程で「気づく力」「やり抜く力」「感謝の心」等が育まれる等と言われていますが、終了後の軽食をつまむ参加者の顔からは、まさにそれらを実践していることを伺うことができました。

貴重な機会を企画・実施してくれた仲座先生ならびに「掃除に学ぶ会」の皆様に心よりお礼申し上げます。